

## 第2回同窓会・同郷会代表者交流会を開催

去る2月19日(日)、同窓会12団体、同郷会6団体の代表者32名と、当県人会役員8名との交流会を大阪梅田の「神仙閣」にて盛大に開催いたしました。

第1部の意見交換会では、岡豪敏会長の挨拶のあと、佐賀県関西・中京事務所の王丸義明所長が、昨年10月、玉島前所長の後任として着任、関西佐賀県人会の65年の歴史と、今後の方向性について触れ、ふるさと佐賀県の関西在住の県人に対する期待を述べられ、大阪での各イベントの紹介がなされました。

続いて、司会者・三島孝之事務局長から各団体のご出席代表者の紹介がなされたあと、県人会の出席役員の紹介がなされました。

このあと、本日の議題に入り、HP担当の於保博幸、竹村基、中島和秀幹事から、当会のホームページの紹介を行い、各同窓会、同郷会の活動報告等の掲載のご協力を呼び掛けました。そして、松尾正隆専務理事から「県人会との連携のあり方と今後の課題について提言がなされ、会場から活発な意見が交わされ、有意義な意見交換ができました。本日のご意見を反映して、来る6月4日(日)開催の「集ろう！佐賀もん～ふるさと交流会」の集客に向けて連携を図ることを約束しました。

最後に、副島祥史幹事から若者の集い企画について、去る1月28日(土)学生と20代の若手6名に参加頂き、来る4月15日(土)に「若手飲み会」を開催することになりました。約30名の若手が集いますが、県人会への感心の度合いが高いことを報告されました。



正午からの第2部は食事を摂りながら「懇親交流会」を行いました。井本辰夫副会長が開会の挨拶をされ、本日の特別ゲストに大道芸人・八房善香(やつふさぜんこう)さんほか二人の女性を迎え、「南京玉すだれ」のご披露によって、会場を和やかな雰囲気醸し出し、八房善香さんから「ここでカンパイをして頂き、食事を摂りながら私たちの芸を観て下さい。」とのご厚意により、同窓会・同郷会を代表して松木義照神埼高同窓会関西支部長(当会常任理事)の発声で杯高らかに“カンパイ！”を行い、引き続き大道芸をご披露、皿まわしでは会場からも参加して終始和やかにお昼のひと時を過ごしました。

最後に、各組織のご代表から組織の現況紹介と連携の在り方についてご提言がなされ、予定時間をオーバーして、午後2時30分、星野鐘雄副会長から閉会の言葉を述べて散会いたしました。(M記)



時代が求める「機能配管」を  
トータルプロデュース。

TAK



株式会社 多久製作所 私たちは、配管総合プレファブメーカーとして環境と産業の未来に貢献しています。

本社 〒577-0012 大阪府東大阪市長田東2丁目2番1号 TEL:06(6746)4620  
九州工場 〒846-0012 佐賀県多久市東多久町大字別府1539 TEL:0952(76)3513

<http://www.tak-ss.co.jp/>